



マニフェスト レポート

新生 亀山モデル

7つのカタチ

～ようこそ、小さくともキラリと輝く街へ～

平成24年10月

目 次

取組結果のまとめ	2
マニフェスト レポートの見方	3
マニフェストの取組結果について	4
+3つの戦略プロジェクト	4
公 のカタチ	7
安心 のカタチ	15
文化 のカタチ	24
環境 のカタチ	32
教育 のカタチ	42
元気 のカタチ	50
市民 のカタチ	59
行財政改革	68
財 源	72

取組結果のまとめ

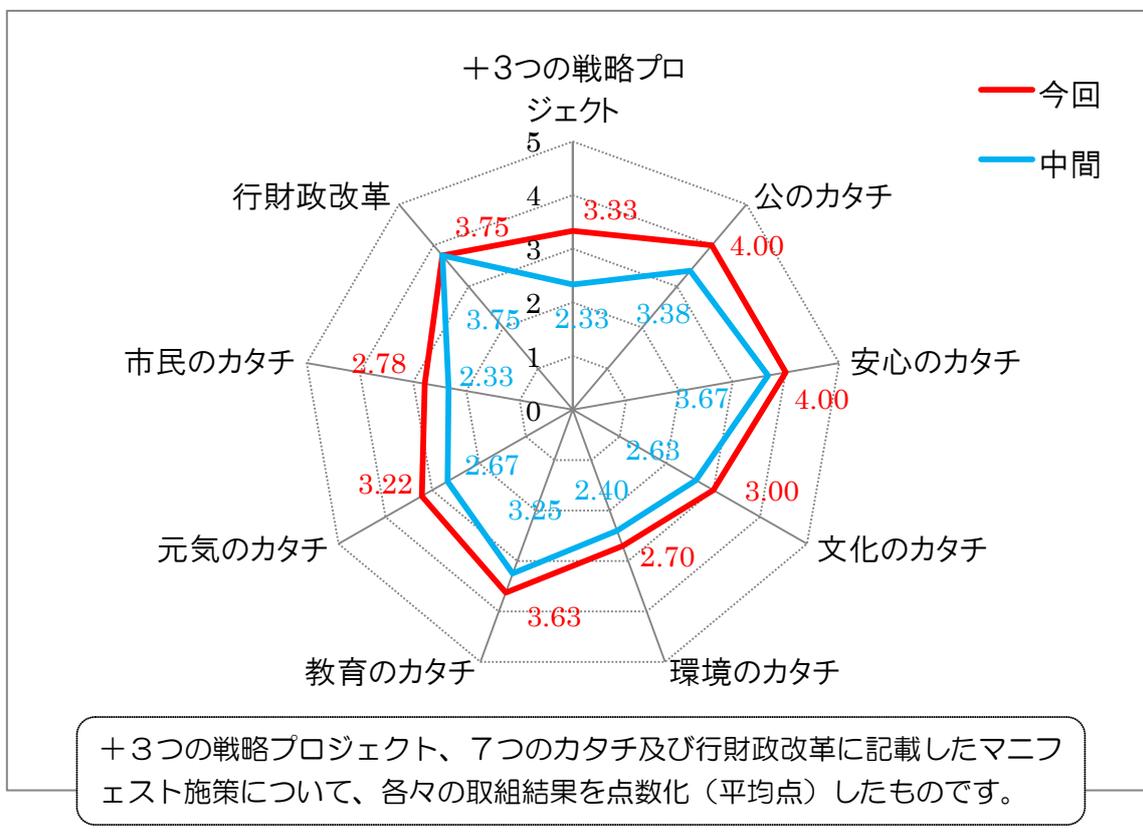
マニフェストに示した施策の取組結果(平成 24 年度分は、実績見込みを含みます。)を自己採点し、『マニフェスト レポート』としてお示しします。

■マニフェストの取組結果 (全 68 施策)

※()内は、マニフェスト レポート中間報告時 (平成 23 年 2 月) における取組状況

取組結果	施策数	比率
マニフェストを完全に実現した	15 (11)	22.1% (16.2%)
マニフェストをほぼ実現した	15 (12)	22.1% (17.6%)
マニフェストを実現するため、事業を開始または、既存事業を拡大した	22 (14)	32.3% (20.6%)
マニフェストを実現するため、調査・検討を始めた	10 (22)	14.7% (32.4%)
未着手 (マニフェストの修正・廃止も含め検討する)	6 (9)	8.8% (13.2%)
合計	68	100.0%

■マニフェスト (+3つの戦略プロジェクト、7つのカタチ、行財政改革) の取組結果



マニフェスト レポートの見方

● ● ● ● ● ●					
施策	<マニフェストに示した 68 施策を示しています。>		+3つの戦略プロジェクトまたは、7つのカタチ、行財政改革のいずれかを示しています。		

■取組結果（平成 24 年度分は、実績見込みを含みます。）

取組 結果	取組内容	関連事業費 [万円]	担当部 担当室
※()は 中間時		※平成 21~23 年度の決算額。また、()内は平成 24 年度の予算額	
5 (4)	<マニフェスト実現のために 取り組んだ内容をしています。>	<左記の取組に係る事業費として、平成 21~23 年度の決算額を計上しています。また、()内は、平成 24 年度の予算額(9 月補正予算含む。)を示しています。>	<取り組みの担当部・室を示しています。>

<マニフェストに示した施策の取組結果を5点満点で示しています。>

- 5：マニフェストを完全に実現した
- 4：マニフェストをほぼ実現した
- 3：マニフェストを実現するため、事業を開始または、既存事業を拡大した
- 2：マニフェストを実現するため、調査・検討を始めた
- 1：未着手（マニフェストの修正・廃止も含めて検討）

※（ ）内は、マニフェスト レポート中間報告時（平成 23 年 2 月）における取組状況

マニフェストの取組結果について

+3つの戦略プロジェクト	
施策	<p><u>絵になる街をデザインする！</u></p> <p>■「宿場町&城下町」景観プロジェクト</p> <p>東海道五十三次の3つの宿場町を有し、城下町としてのたたずまいを残す亀山市。昭和59年に国指定・伝統的建造物群保存地区となった関宿。そのまちなみ保存の四半世紀のノウハウを活かし、「旧・東海道の町屋再生／関の山車会館の整備／亀山城跡の復元」を実現します。また、美しく快適な街をめざし、建築・開発・土地利用等における「景観規制ガイドライン」を制度化します。</p>

■取組結果（平成24年度分は、実績見込みを含みます。）

取組結果	取組内容	関連事業費 [万円]	担当部 担当室
※()は 中間時		※平成21～23年度 の決算額。また、 ()内は平成24 年度の予算額	
4 (3)	□東海道のまちなみや宿場町など、歴史的風致を活かしたまちづくりを進めるため、「亀山市歴史的風致維持向上計画」の計画的な推進を図りました。		建設部 まちづくり計画室
	□伝統的建造物群保存修理修景事業について、継続的に事業を実施しました。	11,623 (4,000)	文化部 まちなみ文化財室
	□公有化した旧落合家を改修し、ギャラリーとして活用する一方、旧田中家の修復に着手しました。		
	□関宿伝統的建造物群保存地区の防災対策調査を進めました。	206 (400)	文化部 まちなみ文化財室
	□旧館家住宅、加藤家屋敷、西之丸外堀、亀山城多聞櫓石垣及び建造物、大久保神官家棟門の修復・整備を行いました。	27,402 (4,544)	文化部 まちなみ文化財室
	□東海道筋にある伝統的建造物・森家住宅（野村三丁目）が国登録有形文化財として登録されました。		文化部 まちなみ文化財室
	□白川小学校校舎（2棟）が国登録有形文化財として登録されました。		文化部 まちなみ文化財室
	□景観形成の基礎データとなる絵図類や古写真のデータ化・公開を行いました。		歴史博物館
□亀山市景観条例を制定するとともに、亀山市独自の景観計画を策定し、平成23年9月から当該計画の運用を開始しました。		1,124	建設部 まちづくり計画室

+3つの戦略プロジェクト

施策	<p><u>食と農によるまちおこし!</u></p> <p>■「健康でおいしい街」食プロジェクト</p> <p>「スローフード＝不老フード」運動を提唱します。飲食店・生産農家・女性の皆さんとの協働・参画により、ご当地名物と長寿食の開発、地産地消と有機農法の推進、食に関するイベントの開催、食と農業にたずさわる人材の養成、安全で特色ある学校給食、関ロッジのレストラン部門の再生など、食に関する多彩な事業展開により「健康でおいしい街」をつくります。</p>
----	--

■取組結果（平成 24 年度分は、実績見込みを含みます。）

取組結果	取組内容	関連事業費 [万円]	担当部 担当室
※()は 中間時		※平成 21～23 年度の決算額。また、 ()内は平成 24 年度の予算額	
3 (2)	<p>□地元農産物を使用した「かめやまっ子給食」を実施しました。 (平成 21 年度:4回、平成 22 年度:10 回、平成 23 年度:18 回、平成 24 年度:20 回)</p>		教育委員会事務局 学校教育室
	<p>□学校給食に使用する米を 100%亀山産コシヒカリに変更しました。</p>		教育委員会事務局 学校教育室
	<p>□新たに就農を目指す者の支援及び農業の担い手、特産品発掘・研究を支援するため、就農支援モデル事業（平成 24 年度からは、農業者育成支援事業及び地域特産品発掘等事業）を実施しました。</p>	864 (800)	環境・産業部 農政室
	<p>□「私からはじめる みんなに広げる健康文化」を基本理念とする「亀山市食育推進・健康増進計画」を策定しました。</p>	492	健康福祉部 健康推進室
	<p>□総合保健福祉センターや地区コミュニティセンター等で実施する、旬の食材を取り入れた健康づくりのための料理講習会の献立を、市ホームページに掲載しました。</p>		健康福祉部 健康推進室
	<p>□関ロッジにおける、地元農産物の自然薯等を使用した献立やB級グルメ「亀山みそ焼うどん」の提供に加え、道の駅関宿の軽食コーナーにおいても、地元食材を使用した「みそ焼うどん」、「亀山コロッケ定食」等の提供を始めました。</p>		関ロッジ
	<p>□関ロッジや道の駅関宿の管理運営に指定管理者制度の導入を進め、参入事業者に対し地元食材を活用したメニューの提供、地産地消の推進等の取り組みを求めました。</p>		関ロッジ

+3つの戦略プロジェクト

施策	<p><u>新生・亀山市の顔づくり!</u></p> <p>■「JR亀山駅前」再生プロジェクト</p> <p>表玄関としての「JR亀山駅前ならびに周辺地区」を再生します。緑と憩いの公共空間の形成、観光・商業・住機能の再配置、バス・ターミナル機能の充実、パーク・アンド・ライドの整備、駅舎ならびに周辺のバリアフリー化など、中心市街地活性化法や土地区画整理等の多様な事業手法の活用を検討した上で、「小さくとも個性ある新生・亀山市の玄関口」をつくります。</p>
----	--

■取組結果（平成 24 年度分は、実績見込みを含みます。）

取組結果 ※()は 中間時	取組内容	関連事業費 [万円] ※平成 21~23 年 度の決算額。また、 ()内は平成 24 年度の予算額	担当部 担当室
3 (2)	□亀山駅周辺まちづくり研究会が実施する、勉強会やイベント、まちづくりニュース発行、ワークショップ、先進地視察などを支援し、地域主体のまちづくりを推進しました。	871	建設部 まちづくり計画室
	□平成 22 年 4 月に設置した亀山市都市政策会議の補助機関として「亀山駅周辺再生検討チーム(平成 22~23 年度)・亀山駅周辺公共施設検討チーム(平成 24 年度~)」を設置し、庁内において亀山駅周辺の方向性等について検討しました。		企画部 企画政策室
	□平成 24 年 8 月に設立されました「亀山駅周辺まちづくり協議会」と連携・調整を図り、亀山駅周辺の再生に向け、市民、地域、行政等が一体となった取組を進めました。	(270)	建設部 まちづくり計画室
	□平成 21 年 3 月に「亀山市交通バリアフリー構想」を策定しました。		企画部 企画政策室
	□亀山市交通バリアフリー構想に基づき実施される、亀山駅ホームへのエレベーター及び駅構内の多機能トイレの設置に対し補助を行い、当該施設が平成 23 年 1 月に供用開始されました。	23,946	環境・産業部 商工業振興室

公 のカタチ

施策	<p>信頼の開かれた市政へ！</p> <p>市長の任期を最長3期12年に制限、約40億の市庁舎建設計画を一時凍結します。情報公開と首長の多選禁止は、21世紀の自治体経営の標準装備品です。「絶対的権力は絶対に腐敗する」というイギリスの歴史家・アクトンの言葉があるように、強大な権限をもつ市長の任期を制限するとともに、開かれた市政をめざします。また、現在5年後の市庁舎の移転・新築計画が検討されていますが、今それ以上に優先して取り組むべき課題があると考えます。よって、中長期的財政見通しや都市計画の視点も含め、深く検討します。</p>
----	--

■取組結果（平成24年度分は、実績見込みを含みます。）

取組結果 ※()は 中間時	取組内容	関連事業費 [万円] ※平成21～23年 度の決算額。また、 ()内は平成24 年度の予算額	担当部 担当室
5 (5)	□平成21年3月亀山市議会定例会において、市長の任期を最長3期12年と答弁し、多選禁止の基本姿勢を表明しました。		
	□市庁舎建設計画を一時凍結し、平成21年3月末をもって、「亀山市新庁舎建設基本構想等策定委員会」を解散するとともに、庁舎建設準備室を廃止しました。		総務部 財務室
	□庁舎建設基金の積立については、建設計画の一時凍結に伴い、各年度の積立額を減額しました。	20,000 (171)	総務部 財務室

公 のカタチ

施策	◆市長交際費の全面開示など、市役所の透明性を高めます。
----	-----------------------------

■取組結果（平成 24 年度分は、実績見込みを含みます。）

取組結果 ※()は 中間時	取組内容	関連事業費 [万円] ※平成 21～23 年 度の決算額。また、 ()内は平成 24 年度の予算額	担当部 担当室
5 (5)	□平成 21 年 6 月から、市ホームページにおいて、市長交際費の全面開示を実施しました。		企画部 広報秘書室
	□平成 24 年 3 月に「亀山市情報公開条例」の改正を行い、条例の目的に市民の知る権利を明記するとともに、公文書の公開を請求できるものの範囲を拡大するなど、情報公開制度の拡充を図りました。		総務部 法制執務室
	□平成 22 年 8 月から 250 万円以上の工事及び工事に係る設計業務委託の予定価格を公表しました。また、平成 24 年 9 月からは、100 万円以上の物品購入・業務委託等の入札結果及び予定価格についても、公表を行いました。		総務部 契約監理室

公 のカタチ

施策	◆年に1度わかりやすく、市の財政や事業の進捗状況を「市政つうしんぼ」として作成し、各戸へ配布します。
----	--

■取組結果（平成24年度分は、実績見込みを含みます。）

取組結果 ※()は 中間時	取組内容	関連事業費 [万円] ※平成21~23年 度の決算額。また、 ()内は平成24 年度の予算額	担当部 担当室
5 (2)	□予算、決算、執行状況について、広報紙等における従前の公表内容に加え、主要事業や予算、決算内容をよりわかりやすく掲載することで、市民に対して進捗状況を示しました。		総務部 財務室
	□市民に対し、予算のあらましを家計簿に例えて紹介するとともに、別冊で保存していただけるよう工夫しました。		企画部 広報秘書室

公 のカタチ

施策	◆市長直轄の都市計画専門チームの新設、関支所の窓口機能の強化など市民サービス向上のための組織体制をつくります。
----	---

■取組結果（平成 24 年度分は、実績見込みを含みます。）

取組結果 ※()は 中間時	取組内容	関連事業費 [万円] ※平成 21～23 年 度の決算額。また、 ()内は平成 24 年度の予算額	担当部 担当室
5 (5)	<p>□「分権時代にふさわしい自治体経営を行うことにより、市民の暮らしの質を高めていく」を目標に掲げ、平成 22 年 4 月に大規模な組織・機構改革を実施しました。</p> <p>□「市民力で地域力を高めるまちづくり」の実現を目指し、組織マネジメント機能の強化と事務の効率化を一層進めていくため、平成 25 年 4 月に組織・機構改革が実施できるよう進めました。</p>		総務部 人材育成室
	<p>□都市計画については、総合計画と整合した戦略的な都市政策を行うため、事務を企画部に移行しました。</p>		総務部 人材育成室
	<p>□関支所を「部」に位置付け、部長級の支所長を配置するとともに、窓口業務を行う地域サービス室において、所管区域内の事業に係る関係部との連携を行うなど、関支所の機能強化を図りました。</p>		総務部 人材育成室
	<p>□平成 22 年 4 月から、関ロッジを関支所所管の支所長直轄部署とし、マネジメント機能の強化を図りました。</p> <p>□関ロッジについては、平成 24 年 6 月に指定管理者制度へ移行することを決定しましたので、この進捗に応じ、関支所の新たな形態について、検討を進めました。</p>		総務部 人材育成室

公 のカタチ

施策	◆外部の第三者の視点から市の事務をチェックする、「外部監査制度」を導入します。
----	---

■取組結果（平成 24 年度分は、実績見込みを含みます。）

取組結果 ※()は 中間時	取組内容	関連事業費 [万円] ※平成 21～23 年 度の決算額。また、 ()内は平成 24 年度の予算額	担当部 担当室
2 (2)	□県下における外部監査制度の実施状況等について調査を行いました。その結果、県内で外部監査を実施している市は無い状況であり、費用対効果を含め検討を行い、現在のところ導入を行わないこととしました。		総務部 法制執務室

公 のカタチ

施策	◆主に退職された団塊世代の皆さんの知識と経験を、市の政策形成にいかす専門員制度を創設します。
----	--

■取組結果（平成 24 年度分は、実績見込みを含みます。）

取組結果 ※()は 中間時	取組内容	関連事業費 [万円] ※平成 21～23 年 度の決算額。また、 ()内は平成 24 年度の予算額	担当部 担当室
4 (2)	□市の業務について、専門的な知識等を有する者を行政専門員候補者として登録し、必要な業務が生じた時に登録者の中から任用する「行政専門員候補者登録制度」を新設しました。この制度により、これまでに民間企業出身者を含む 18 人の登録者があり、8 人の行政専門員を任用しました。		総務部 人材育成室

公 のカタチ

施策	◆県内最先端レベルのインターネットなどによる「eモニター制度」を実施し、市役所の公聴機能と情報環境を高めます。
----	---

■取組結果（平成24年度分は、実績見込みを含みます。）

取組結果 ※()は 中間時	取組内容	関連事業費 [万円] ※平成21~23年 度の決算額。また、 ()内は平成24 年度の予算額	担当部 担当室
3	□平成23年2月1日から、メール配信システムを活用し、登録者にアンケートの回答をいただくメールモニター制度を開始しました。	128 (42)	企画部 広報秘書室
(3)	□市民との情報受発信環境を充実させるため、すべての部署におけるインターネット接続を可能にしました。		企画部 情報統計室

公 のカタチ

施策	◆隣接する4市との政策連携が、ますます重要です。鈴鹿市・津市・伊賀市・甲賀市(滋賀県)との広域連携を進めます。
----	---

■取組結果（平成24年度分は、実績見込みを含みます。）

取組結果 ※()は 中間時	取組内容	関連事業費 [万円] ※平成21~23年 度の決算額。また、 ()内は平成24 年度の予算額	担当部 担当室
3 (3)	□鈴鹿亀山地区広域連合において、広域市町村圏計画の策定、計画実施の連絡調整、介護保険法に基づく介護保険事業の実施に関する事務、消費者行政に関する事務を行いました。	94 (29)	企画部 企画政策室
	□津市と人事交流を行いました。		総務部 人材育成室
	□平成23年2月から、伊賀市及び甲賀市の広報紙と連携し、隣まち紹介コーナーを設け、各市の情報発信と共有を図りました。		企画部 広報秘書室
	□カシオペアの会（亀山市・伊賀市・甲賀市・亀山美術館）において、市民の交流イベントを実施しました。また、カシオペアの会のあり方について協議を行いました。	60	文化部 文化スポーツ室
	□伊賀市・甲賀市と政策交流を進めていくことについて、検討を行いました。		企画部 企画政策室
	□津市・鈴鹿市と連携して、3市で「県と市町の地域づくり連携・協働協議会・サミット会議」に参加しました。		企画部 企画政策室

安心のカタチ

施策	<p>命と優しさのために！ 中学校卒業までの医療費の無料化、市立医療センターを最優先で再生します。 地域医療への信頼感がゆらいでいます。そのため、市役所に地域医療の担当チームを新設し、地域医療全体の再構築プランを確立します。とりわけ、市立医療センターにおける医師不足等による医療サービスの低下、年間約4億円の赤字補填などの待ったなしの現状に対し、経営形態・特色化・待遇改善・関係機関との協力などにより、最優先で再生します。一方、中学校卒業までの医療費の無料化(4年間の試算で3億6,000万円)を実現します。</p>
----	--

■取組結果（平成24年度分は、実績見込みを含みます。）

取組結果 ※()は 中間時	取組内容	関連事業費 [万円] ※平成21~23年 度の決算額。また、 ()内は平成24 年度の予算額	担当部 担当室
4 (4)	<p>□平成21年3月に策定しました「亀山市立医療センター改革プラン」に基づき、経営の効率化に取り組み、平成23年度における収支赤字を平成20年度に比べ、実質約1億7,700万円削減しました。</p>		医療(外)事務局 医事管理室
	<p>□「亀山市地域医療再生プロジェクト・チーム」において、地域医療全体の再構築及び医療センターの再生に関する検討を行い、「亀山市地域医療再構築プラン」を策定しました。</p>	107	健康福祉部 健康推進室
	<p>□亀山市地域医療再構築プランに基づき、一人暮らし・二人暮らしの高齢者世帯へ救急医療情報キットの配布を行いました。また、従来から実施していた一人暮らし高齢者訪問に加え、二人暮らし高齢者世帯の訪問も開始しました。</p>	41 (107)	健康福祉部 健康推進室
	<p>□市の寄付により、平成23年6月に三重大学に亀山地域医療学講座が開設され、本市をフィールドとした地域医療の臨床研究が開始されました。また、その一環として、医療センターに総合医、整形外科医が配置され、診療体制の充実が図れました。</p>	2,600 (3,120)	健康福祉部 健康推進室
	<p>□「亀山市地域医療再構築プラン」の基づき、MR装置や透析用機器、CTの更新等による医療機器の充実を図りました。</p>	16,328 (9,660)	医療(外)事務局 医事管理室
	<p>□魅力ある病院づくりに向け、医療センターの計画的な建物改修を進めました。</p>	9,833 (17,026)	医療(外)事務局 医事管理室
	<p>□総合診療医や看護師確保につなげるため、三重大学の「三重・家庭医療ネットワーク」に参加し、研修医・医学部生・看護学生の研修・実習を受け入れました。</p>		医療(外)事務局 医事管理室
	<p>□医療職員の労働環境整備のため、院内保育所を開園（待機児童館に併設）しました。</p>	267 (1,067)	医療(外)事務局 医事管理室
	<p>□中学校卒業までの児童に対する医療費の無料化を実施しました。</p>	22,387 (6,840)	市民部 保険年金室

安心のカタチ

施策	◆子育て世代の皆さんのニーズに応えるため、子育て支援のアイデアを広く募集し、5つのモデル事業を選定して速やかに実施します。
----	---

■取組結果（平成 24 年度分は、実績見込みを含みます。）

取組結果 ※()は 中間時	取組内容	関連事業費 [万円] ※平成 21～23 年 度の決算額。また、 ()内は平成 24 年度の予算額	担当部 担当室
4 (3)	□平成 22 年 3 月に策定した、「亀山市子育て応援プラン後期計画」において、5つの子育て支援モデル事業を選定しました。	368	健康福祉部 子ども家庭室
	□不妊治療費助成事業の回数制限を撤廃しました。	826 (400)	健康福祉部 健康推進室
	□ワクチン接種緊急促進事業を活用し、ヒブワクチン予防接種費用の助成額を拡大し、全額を助成しました。また、小児用肺炎球菌ワクチン及び子宮頸がん予防ワクチンの接種費用についても、全額を助成しました。	10,624 (4,116)	健康福祉部 健康推進室
	□公立保育所に在籍し、土曜日の午後も保育に欠けている児童を対象に、待機児童館を活用した土曜日の一日保育を実施しました。		健康福祉部 子ども家庭室
	□療育相談の充実のため、新たに療育指導員 1 名と療育担当の保育補助員 2 名を配置し、集団療育の回数増加を図りました。また、療育相談場所として、総合保健福祉センター分館を活用することで、療育場所の固定化を行うとともに、サーキットトレーニングのための療育用備品を購入し、身体感覚の育成や知的な発達の訓練を行うなど、発達障がい児支援の向上を図りました。	1,133 (490)	健康福祉部 子ども支援室

安心のカタチ

施策	◆高齢者の皆さんの介護予防への対策を強化します。また、保健師等を増員して、日々の不安や悩みについて身近な集会所で相談できる安心の体制をつくります。
----	---

■取組結果（平成 24 年度分は、実績見込みを含みます。）

取組結果 ※()は 中間時	取組内容	関連事業費 [万円] ※平成 21~23 年 度の決算額。また、 ()内は平成 24 年度の予算額	担当部 担当室
4 (4)	□介護予防事業として、運動器の機能向上事業、栄養改善事業、口腔機能向上事業を継続して実施するとともに、平成 22 年度から運動器の機能向上事業の実施会場を 4ヶ所に増やし、実施しました。また、平成 24 年度から地域に出向いての教室も始めました。	2,939 (1,808)	健康福祉部 高齢障がい支援室
	□介護予防の啓発のため、簡易な測定で自分の身体状態を知る「おたっしゃチェック」を、地区コミュニティセンター等で開催しました。 □平成 23 年度から、一人暮らし高齢者訪問に加え、保健師等による二人暮らし高齢者世帯訪問を開始しました。		健康福祉部 高齢障がい支援室
	□健康福祉講座、介護予防教室、転倒予防教室などを実施しました。	1,954 (896)	健康福祉部 健康推進室

安心のカタチ

施策	◆世界基準の健康都市をめざし、WHO健康都市連合に加盟します。
----	---------------------------------

■取組結果（平成 24 年度分は、実績見込みを含みます。）

取組 結果 ※()は 中間時	取組内容	関連事業費 [万円] ※平成 21～23 年 度の決算額。また、 ()内は平成 24 年度の予算額	担当部 担当室
5 (5)	<p>□平成 22 年 7 月に健康都市連合に加盟しました。</p> <p>□健康都市連合日本支部大会に市民団体代表等と共に参加し、加盟都市間との情報交換や交流を図りました。</p>	61 (16)	健康福祉部 健康推進室

安心のカタチ

施策	◆障がい者(児)の皆さんの就学・就業・自立支援策を拡充します。特に小規模作業所を新たに2ヶ所、グループホームを1ヶ所整備します。
----	--

■取組結果（平成 24 年度分は、実績見込みを含みます。）

取組結果 ※()は 中間時	取組内容	関連事業費 [万円] ※平成 21～23 年 度の決算額。また、 ()内は平成 24 年度の予算額	担当部 担当室
3 (3)	□既存施設である市内の小規模作業所3ヶ所について財政的支援を行いました。なお、市内の小規模作業所のすべてが障害者自立支援法に基づく事業所に移行する一方、平成 23 年度において、市内で1ヶ所、民間の事業所が開設されました。	12,071	健康福祉部 高齢障がい支援室
	□平成 23 年度において、グループホーム・ケアホーム一体型の施設整備に対する補助を行いました。	2,750	健康福祉部 高齢障がい支援室
	□平成 23 年度において、「亀山市障がい者福祉計画」の見直し及び「第3期亀山市障がい福祉計画」の策定を行い、グループホーム等や就労支援事業所の整備促進など、障がいのある人の更なる自立支援を行うことを位置付けました。		健康福祉部 高齢障がい支援室

安心のカタチ

施策	◆がん対策を強化します。特に、県下で低い状況にある乳がん・子宮がんの検診率を30%(現在:乳がん15%/子宮がん10%)まで高める助成制度をつくります。
----	--

■取組結果（平成24年度分は、実績見込みを含みます。）

取組結果 ※()は 中間時	取組内容	関連事業費 [万円] ※平成21~23年 度の決算額。また、 ()内は平成24 年度の予算額	担当部 担当室
3 (3)	□鈴鹿中央病院に対し、がん治療高度医療機器の設置に対する補助を行いました。	2,000	健康福祉部 健康推進室
	□乳がん検診（40~60歳までの5歳刻みの年齢）及び子宮頸がん検診（20~40歳までの5歳刻みの年齢）の対象者（女性）に対し、無料クーポン券を配布しました。	1,702 (592)	健康福祉部 健康推進室

安心のカタチ

施策	◆住宅の耐震診断と耐震改修など減災対策の支援強化、市北東部への消防分署(支所機能も含む)の設置を検討します。
----	--

■取組結果（平成 24 年度分は、実績見込みを含みます。）

取組結果 ※()は 中間時	取組内容	関連事業費 [万円] ※平成 21~23 年 度の決算額。また、 ()内は平成 24 年度の予算額	担当部 担当室
4 (2)	□木造住宅の耐震化を促進するため、市独自の補助制度を充実させるとともに、広報紙や自治会単位での回覧、防災講座等により補助制度の周知を図りました。	16,985 (11,976)	危機管理局 危機管理室
	□市北東部への署所設置における短縮時間や配置人員等の調査研究を行うとともに、北東地域の公民館等に消防車等を駐留待機させることで署所設置を仮定しての実態調査を実施しました。		消防本部 消防総務室
	□これまでの各種調査結果を基に、「北東分署建設基本計画」を策定し、北東分署の平成 27 年 4 月開署に向け取組を進めました。なお、北東地域における駐留警戒は、分署開署まで継続します。		消防本部 北東分署建 設準備室
	□北東分署の建設に向け、平成 24 年 4 月に消防本部に新たに「北東分署建設準備室」を置きました。		総務部 人材育成室
	□市北東部地域の支所機能の整備について、検討を行いました。その結果、北東分署の設置に併せた支所機能の設置は、行わないこととしました。		企画部 企画政策室

安心のカタチ

施策	◆夜間の防犯抑止に向けて、年間 100 ヶ所への防犯灯(環境に優しい省エネ型)の整備を行います。
----	--

■取組結果（平成 24 年度分は、実績見込みを含みます。）

取組結果 ※()は 中間時	取組内容	関連事業費 [万円] ※平成 21~23 年 度の決算額。また、 ()内は平成 24 年度の予算額	担当部 担当室
5 (5)	<p>□自治会に対する防犯灯設置補助を通じて、環境に優しい省エネ型（LED）の防犯灯の設置を促進しました。</p> <p>（LED 防犯灯設置数）平成 22 年度:22 基、平成 23 年度:92 基、平成 24 年度(9月末現在):189 基)</p>	535 (400)	市民部 市民相談協働室

安心のカタチ

施策	◆三重県一おいしくて安い水道水の供給レベルを維持するとともに、活性炭や微生物による活性浄水処理の方策を検討します。
----	---

■取組結果（平成 24 年度分は、実績見込みを含みます。）

取組結果 ※()は 中間時	取組内容	関連事業費 [万円] ※平成 21~23 年 度の決算額。また、 ()内は平成 24 年度の予算額	担当部 担当室
4 (4)	□安全でおいしい水の安定供給を目指し、「亀山市水道ビジョン」を策定しました。	462	上下水道部 上水道室
	□塩素滅菌設備の改良等を行い、安心な水道水の供給に努めました。	1,019 (100)	上下水道部 上水道室
	□水道水の水質管理及び配水管の改良を行い、低廉で安全な水道水の安定供給に努めました。	55,651 (19,390)	上下水道部 上水道室

文化のカタチ

施策	<p>日本一の文化首都をめざして！</p> <p>「芸術文化基金」の創設、日本初の市民ミュージカル劇団を設立します。</p> <p>街と暮らしの輝きには、芸術・文化・遊びの要素が不可欠です。個性的な輝きを発するのための、文化政策を重視します。将来の芸術文化拠点などの施設整備、多彩な人材育成や文化活動の支援、地域に残る伝統芸能などの保存・継承のために、芸術文化基金を創設します。また、今日までに培ってきた市民ミュージカルなどの経験を活かして、市民・専門家・市文化会館等の参画・協働による、日本初の市民ミュージカル劇団を設立します。</p>
----	--

■取組結果（平成 24 年度分は、実績見込みを含みます。）

取組結果 ※()は 中間時	取組内容	関連事業費 [万円] ※平成 21～23 年 度の決算額。また、 ()内は平成 24 年度の予算額	担当部 担当室
3 (2)	□「文化による創造と交流のまち」、「個性を生かした魅力あふれるまち」、「次世代を育み継承するまち」を文化振興の基本方針とする「亀山市文化振興ビジョン」を策定しました。	462	文化部 文化スポーツ室
	□「亀山市文化振興ビジョン」に基づく文化振興によるまちづくりを進めるため、市民文化フォーラムを開催しました。	11 (4)	文化部 文化スポーツ室
	□亀山市名誉市民作品展や市展等において、世界に誇る彫刻家の代表作を展示することで、優れた文化芸術に触れる機会を提供しました。	327	文化部 文化スポーツ室
	□文化会館指定管理者の自主事業として、市民・専門家・市文化会館等の参画・協働による亀山ミュージカルを上演しました。 平成 22 年 11 月：「太陽の祭り～ソラリス」 平成 24 年 11 月(予定)：「遙かなる時代(とき)を越えて」		文化部 文化スポーツ室

文化のカタチ

施策	◆「健康文化」という新しい理念を提唱し具現化します。そのために、医療・福祉分野を志す学生・若者に対する奨学金制度をつくります。
----	---

■取組結果（平成 24 年度分は、実績見込みを含みます。）

取組結果 ※()は 中間時	取組内容	関連事業費 [万円] ※平成 21~23 年 度の決算額。また、 ()内は平成 24 年度の予算額	担当部 担当室
2	□「亀山市地域医療再構築プラン」において、「健康文化・亀山モデルの創造」を基本方針に位置付け、具現化に向けた取り組みを進めました。		健康福祉部 健康推進室
(2)	□「亀山市地域医療再構築プラン」に基づき、看護師等の修学資金の支援を実施するとともに、制度の拡充を行いました。	285 (285)	医療 カ -事務局 医事管理室

文化のカタチ

施策	◆大工さん・建具屋さんなどの建築技能者、工芸や食などの分野におけるマイスター(職人)養成のための研修・留学支援制度を創設します。
----	--

■取組結果（平成 24 年度分は、実績見込みを含みます。）

取組結果 ※()は 中間時	取組内容	関連事業費 [万円] ※平成 21~23 年 度の決算額。また、 ()内は平成 24 年度の予算額	担当部 担当室
1 (1)	□大工の養成を目的として国土交通省が支援する大工養成塾制度のPRや紹介等を行いました。		建設部 建築住宅室
	□歴史的建造物に関心を持つ建築士で組織されている「ふるさと文化資産保全活用研究会」への講師派遣など、活動を支援しました。また、平成 24 年度には、登録有形文化財「白川小学校校舎」に関する公開講座を共同で開催しました。		文化部 まちなみ文化財室
	□伝統的建造物群保存修理修景事業を通じて、建築士・技能者の養成を行いました。また、文化財修理現場を公開し、建築士・技能者の研修を支援しました。		文化部 まちなみ文化財室

文化のカタチ

施策	◆国内外の環境文化先進都市・友好提携都市との交流を進めます。
----	--------------------------------

■取組結果（平成 24 年度分は、実績見込みを含みます。）

取組結果 ※()は 中間時	取組内容	関連事業費 [万円] ※平成 21～23 年 度の決算額。また、 ()内は平成 24 年度の予算額	担当部 担当室
3 (1)	□歴史まちづくり法に基づく歴史的風致維持向上計画の中部地域の認定都市と連携を図りました。		建設部 まちづくり計画室
	□藩主交代の歴史を共有するまち・岡山県高梁市と、文化財の復興支援を含む災害時相互応援協定を締結しました。また、芸術が縁でつながりが生まれた、青森県五所川原市とも災害時相互応援協定を締結しました。		危機管理局 危機管理室 文化部 まちなみ文化財室

文化のカタチ

施策	◆市文化財指定の「関の山車・鈴鹿馬子唄・傘鉾」に対して、県への働きかけを強め、県文化財指定を実現します。
----	--

■取組結果（平成 24 年度分は、実績見込みを含みます。）

取組結果 ※()は 中間時	取組内容	関連事業費 [万円] ※平成 21～23 年 度の決算額。また、 ()内は平成 24 年度の予算額	担当部 担当室
3 (3)	□「関の山車」の保存、祭りの伝承のため、関の山車会館の整備に向けた基本計画を策定し、これに基づき関宿「関の山車」保存会との協議などの準備を進めました。	133	文化部 まちなみ文化財室
	□「関の山車」の県文化財指定について、指定のために必要な祭り囃子の復活など、活動を促進しました。		文化部 まちなみ文化財室

文化のカタチ

施策	◆市内各所に残る歴史・芸能・文化的資産などを「亀山遺産／まちの記憶」と命名し、デジタル映像として保存・継承します。
----	---

■取組結果（平成 24 年度分は、実績見込みを含みます。）

取組 結果 ※()は 中間時	取組内容	関連事業費 [万円] ※平成 21～23 年 度の決算額。また、 ()内は平成 24 年度の予算額	担当部 担当室
5	□加太、阿野田、中庄及び川合のかんこ踊り、布気・三寺の獅子舞について、その活動や準備の映像記録を作成しました。	646 (386)	文化部 まちなみ文化財室
(5)	□市域の伝統芸能や行事を市史民俗編としてアーカイブス化し、ホームページに公開しました。	85	歴史博物館

文化のカタチ

施策	◆図書館・学校における年間図書購入費を2倍にします。
----	----------------------------

■取組結果（平成 24 年度分は、実績見込みを含みます。）

取組 結果 ※()は 中間時	取組内容	関連事業費 [万円] ※平成 21～23 年 度の決算額。また、 ()内は平成 24 年度の予算額	担当部 担当室
4	□図書館年間図書購入費を増額しました。	3,201	図書館
(4)	□学校図書年間図書購入費を増額しました。 (小学校、中学校)	3,355	教育委員会事務局 教育研究室

文化のカタチ

施策	◆鈴鹿馬子唄会館や名阪森林パークなどの緑豊かな市内各所でのミニ音楽祭の開催、アートによるまちづくりなどを支援します。
----	--

■取組結果（平成 24 年度分は、実績見込みを含みます。）

取組結果 ※()は 中間時	取組内容	関連事業費 [万円] ※平成 21～23 年 度の決算額。また、 ()内は平成 24 年度の予算額	担当部 担当室
3 (3)	□市民活動団体「アートによる街づくりを考える会」に補助金を交付するとともに、情報の発信や会議の運営方法など側面的な支援を行いました。また、平成 22 年度の協働事業提案を受けて、事業展開のための側面的なサポートを行いました。	100	市民部 市民相談協働室
	□「アートによる街づくりを考える会」との協働事業（展示マップ、ポスター、記録誌の印刷）を実施しました。	28 (41)	文化部 文化スポーツ室
	□鈴鹿馬子唄会館や名阪森林パーク等に出向いてミニコンサートを行う市民活動団体「ひとのわコンサート実行委員会」をサポートするため、県の「美しく国おこし・三重」事業と連携した支援を行いました。	29	市民部 市民相談協働室
	□スケッチコンクールの開催に対し、継続的な支援を行いました。平成 21 年度には、5周年を記念して図録を作成するとともに、平成 24 年度には、関宿旧落合家を活用し、過去の入賞作品の展示などを行いました。	67	文化部 まちなみ文化財室

環境のかたち

施策	<p>水と緑を守り伝える！ 脱・地球温暖化への亀山モデルの構築、全国最先端レベルの「地下水源保全条例」をつくります。</p> <p>将来世代への継承責任として、脱・地球温暖化へ率先して取り組みます。現在のマイバック推進運動や会故(エコ)の森などの支援にくわえ、CO2 排出量取引(カーボンオフセット)を利用した森林・里山の保存整備、地域材利用促進のための木材マイレージ制度などの新たなしくみをつくります。一方、市民生活を支える地下水を守るために、全国最先端レベルの地下水源保全条例を制定し、県内をリードする環境対策の亀山モデルを構築します。</p>
----	---

■取組結果（平成 24 年度分は、実績見込みを含みます。）

取組結果 ※()は 中間時	取組内容	関連事業費 [万円] ※平成 21~23 年 度の決算額。また、 ()内は平成 24 年度の予算額	担当部 担当室
2 (2)	□平成 22 年度に大台町において県下で初めて開始されたカーボンオフセット制度について、調査研究を行いました。また、国の J-VER 制度の条件などについて検討を行いました。		環境・産業部 森林・林業室
	□木材マイレージ制度の前提として、地域材(市内産材)の生産量を拡大するため、林業生産活動支援事業において利用間伐事業等補助を実施しました。	1,652 (1,220)	環境・産業部 森林・林業室
	□地域材(市内産材)の利用促進を図るため、公共建築物等における木材の利用の促進に関する法律に基づき、亀山市公共建築物等木材利用方針を策定し、平成 23 年 4 月から運用を開始しました。		環境・産業部 森林・林業室
	□鈴鹿山系での鉱業権設定ができなくなる鉱区禁止地域の指定を実現しました。(平成 22 年 7 月)		環境・産業部 商工業振興室

環境のカタチ

施策	◆現在 40 数%である「生活排水処理率の大幅向上」に向け、下水道未整備地区の整備手法と計画を見直します。
----	---

■取組結果（平成 24 年度分は、実績見込みを含みます。）

取組結果 ※()は 中間時	取組内容	関連事業費 [万円] ※平成 21~23 年 度の決算額。また、 ()内は平成 24 年度の予算額	担当部 担当室
4 (4)	□生活排水処理施設の最終的な処理形態及び目標年度における整備状況を明らかにするとともに、計画的・効率的な下水道整備の推進を図るため、「亀山市生活排水処理アクションプログラム」の見直しを行いました。	431	上下水道部 下水道室

環境のカタチ

施策	◆野登地区から加太地区へと連なる鈴鹿山系において、自然破壊につながる開発行為を原則認めない環境保全区を指定します。
----	---

■取組結果（平成 24 年度分は、実績見込みを含みます。）

取組結果 ※()は 中間時	取組内容	関連事業費 [万円] ※平成 21~23 年 度の決算額。また、 ()内は平成 24 年度の予算額	担当部 担当室
4	□平成 23 年 9 月から運用を開始した亀山市景観計画において、地域の特性に応じた地域別の景観形成方針を設定し、良好な景観づくりを進めました。		建設部 まちづくり計画室
(4)	□鈴鹿山系での鉱業権設定ができなくなる鉱区禁止地域の指定を実現しました。（平成 22 年 7 月）		環境・産業部 商工業振興室

環境のカタチ

施策	◆環境林の間伐など、延べ面積 1,000ha(現状値 500ha)を適正管理します。
----	--

■取組結果（平成 24 年度分は、実績見込みを含みます。）

取組結果 ※()は 中間時	取組内容	関連事業費 [万円] ※平成 21~23 年 度の決算額。また、 ()内は平成 24 年度の予算額	担当部 担当室
3 (3)	□環境林について、公益的機能を効率よく発揮する森林づくりのため、事業認定地区 788.06ha 内において、森林環境創造事業を実施しました。	7,563 (2,229)	環境・産業部 森林・林業室
	□森林の間伐等の実施の促進に関する特別措置法に基づき策定した「亀山市特定間伐等促進計画」において、2,066.56ha を計画に位置付け、平成 21 年度から 3 年間で 1,225.96ha の間伐を実施しました。そのうち、林業事業体において森林施業の団地化・集約化を図り、116.86ha の利用（搬出）間伐を実施しました。	1,652 (1,220)	環境・産業部 森林・林業室

環境のカタチ

施策	◆市内の主要街路を緑でつなぐ「緑の回廊構想」を策定し、市街地の緑化を進めます。
----	---

■取組結果（平成 24 年度分は、実績見込みを含みます。）

取組結果 ※()は 中間時	取組内容	関連事業費 [万円] ※平成 21~23 年 度の決算額。また、 ()内は平成 24 年度の予算額	担当部 担当室
1 (1)	（市街地の緑化の方向性について検討を行った結果、「緑の回廊構想」の策定には、至りませんでした。）		

環境のカタチ

施策	◆雨水の地中への浸透促進のため、個人・集合住宅の生垣や浸透ます設置のための助成制度を創設します。
----	--

■取組結果（平成24年度分は、実績見込みを含みます。）

取組結果 ※()は 中間時	取組内容	関連事業費 [万円] ※平成21～23年 度の決算額。また、 ()内は平成24 年度の予算額	担当部 担当室
1 (1)	(雨水の地中への浸透促進について検討を行った結果、浸透ます等設置の助成制度の創設には至りませんでした。)		

環境のカタチ

施策	◆住宅用太陽光発電の設置促進のため、独自の支援制度(年間 100 基)を創設します。
----	--

■取組結果（平成 24 年度分は、実績見込みを含みます。）

取組結果 ※()は 中間時	取組内容	関連事業費 [万円] ※平成 21~23 年 度の決算額。また、 ()内は平成 24 年度の予算額	担当部 担当室
5 (5)	<p>□太陽光発電システム設置に対する補助金を、平成 22 年度から 1kw 当たり 3 万円（上限 10 万円）に変更し、設置の促進に取り組みました。</p> <p>（平成 21 年度:68 件、平成 22 年度:131 件、平成 23 年度:193 件、平成 24 年度:200 件(見込み)）</p>	3,628 (2,000)	環境・産業部 環境保全対策室

環境のカタチ

施策	◆「CO ₂ ・-25%削減(2030年/1990年比)」という挑戦的な目標を組み込んだ、「グリーンプラン・2030」を策定します。
----	---

■取組結果（平成24年度分は、実績見込みを含みます。）

取組結果 ※()は 中間時	取組内容	関連事業費 [万円] ※平成21~23年 度の決算額。また、 ()内は平成24 年度の予算額	担当部 担当室
3 (2)	□市民の省エネ・省資源活動の実施率向上のため、地球温暖化防止対策推進事業を実施しました。	140 (129)	環境・産業部 環境保全対策室
	□「亀山市環境基本計画」の見直し及び「亀山市地球温暖化防止対策実行計画（区域施策編）」の策定に向けて、現行の地球温暖化防止対策地域推進計画の検証を行うとともに、次計画に向けた検討を行いました。	(310)	環境・産業部 環境保全対策室

環境のカタチ

施策	◆木材・芝草・糞尿などバイオマスの利活用による、大学・企業などによる先駆的な研究や事業化に対して、国・県の支援制度と連動して側面支援します。
----	--

■取組結果（平成 24 年度分は、実績見込みを含みます。）

取組結果 ※()は 中間時	取組内容	関連事業費 [万円] ※平成 21～23 年 度の決算額。また、 ()内は平成 24 年度の予算額	担当部 担当室
1 (1)	□民間実施による芝草や刈り草を利用したバイオエタノール製造実証施設の建設・運営にあたり、廃棄物処理法上必要となる手続き等のアドバイスやバイオエタノールの公共使用等についての協議を行うなど、側面的な支援を行いました。		環境・産業部 廃棄物対策室
	□刈り草コンポスト化センターで生産するたい肥の品質向上を図るため、牛糞などのバイオマスの利活用について研究を始めました。		環境・産業部 廃棄物対策室

環境のカタチ

施策	◆自転車の利用促進の提唱、公共施設等における駐輪場の設置を拡大します。
----	-------------------------------------

■取組結果（平成 24 年度分は、実績見込みを含みます。）

取組結果 ※()は 中間時	取組内容	関連事業費 [万円] ※平成 21～23 年 度の決算額。また、 ()内は平成 24 年度の予算額	担当部 担当室
3 (1)	□井田川駅前整備事業により、JR 井田川駅前に駐輪場（約 250 台）を整備しました。		建設部 まちづくり計画室
	□亀山市都市政策会議の補助機関として「亀山駅周辺公共施設検討チーム(平成 24 年度～)」を設置し、庁内において亀山駅周辺の公共施設整備の方向性を検討しました。		建設部 まちづくり計画室
	□職員の公務における電動自転車の使用拡大に向けて啓発を行いました。		総務部 財務室

教育のカタチ

施策	<p>広がる笑顔、教育&子育ての街へ！ 独自の「教育指針・亀山スタンダード」の確立、子ども総合支援室のセンター化を実現します。</p> <p>かつて県下随一の教育の街と称された亀山。生きる力や真の学力を育み、多様な子どもを地域で育てることのできる「教育&子育ての街」をめざします。そのために、中央からの教育改革でない、市独自の「教育実践の指針・亀山スタンダード」を策定します。また、子どもと保護者の皆さんが抱える悩みや課題解決への相談・支援機関である、現在の子ども総合支援室の機能拡充をはかるため、タテ割りを打破してセンター化を実現します。</p>
----	---

■取組結果（平成24年度分は、実績見込みを含みます。）

取組結果 ※()は 中間時	取組内容	関連事業費 [万円] ※平成21～23年 度の決算額。また、 ()内は平成24 年度の予算額	担当部 担当室
5 (4)	<ul style="list-style-type: none"> □子どもと保護者が抱える悩みや問題解決への相談・支援機能の拡充を図るため、子ども総合センターを設置するとともに、専門コーディネーターとして専門監の配置や子ども施策を専門に推し進めるために「子ども家庭室」を新設しました。 □子ども総合センターの機能強化を図るため、現在兼務となっているセンター長の単独配置を検討しました。 		総務部 人材育成室
	<ul style="list-style-type: none"> □子ども総合相談の相談件数増加に伴い、心理相談員を増員配置しました。 □保育園・幼稚園、小・中学校から就労まで、各ケースの情報を関係機関において共有を図るなど、とぎれのない支援を行いました。 □虐待事案を発見した際の学校等からの報告や連携のルール化を図りました。 	3,187 (1,218)	健康福祉部 子ども支援室
	<ul style="list-style-type: none"> □幼稚園在籍の園児や小・中学校特別支援学級在籍の児童生徒について、障がいの程度に応じて介助員を配置することで、学校・園での生活上の介助や学習活動を支援しました。 □小・中学校の普通学級在籍の児童生徒について、学習や生活上の様々な困難に対して学習生活相談員を配置し、生活や学習上の支援を行いました。 	23,009 (8,770)	教育委員会事務局 学校教育室
	<ul style="list-style-type: none"> □亀山市少人数教育を推進するため、市単独で教職員を配置しました。 	6,334 (3,426)	教育委員会事務局 学校教育室
	<ul style="list-style-type: none"> □平成23年度に「学校教育ビジョン」の見直しを行いました。 		教育委員会事務局 教育研究室
	<ul style="list-style-type: none"> □教育研究室内の指導主事を兼務職員として子ども支援室に配置し、特別支援教育や生徒指導等に関する取組の充実や連携に努めました。 		教育委員会事務局 教育研究室

教育のカタチ

施策	◆知育・徳育・体育の理念に加え、食育(食への理解を育む)・緑育(環境への理解を育む)・街育(街の文化への理解を育む)の3つの理念を具現化します。
----	--

■取組結果（平成24年度分は、実績見込みを含みます。）

取組結果 ※()は 中間時	取組内容	関連事業費 [万円] ※平成21～23年 度の決算額。また、 ()内は平成24 年度の予算額	担当部 担当室
2 (2)	□食育の推進のため、「亀山市食育推進・健康増進計画」を策定しました。	492	健康福祉部 健康推進室
	□特色ある学校づくり推進事業を活用し、各地域の資源を活かした緑育や街育などに取り組みました。	1,222 (420)	教育委員会事務局 教育研究室
	□かめやまっ子給食の推進など、各校で栄養教諭や担当者を中心に食育を推進しました。		教育委員会事務局 教育研究室

教育のカタチ

施策	◆11 すべての小学校区に放課後子ども対策の拠点を整備します。当面、西小・井田川小・昼生小の3学区への学童保育所の設置・拡充を急ぎます。
----	--

■取組結果（平成24年度分は、実績見込みを含みます。）

取組結果 ※()は 中間時	取組内容	関連事業費 [万円] ※平成21~23年 度の決算額。また、 ()内は平成24 年度の予算額	担当部 担当室
4 (4)	□ 亀山西小学校区、加太小学校区及び神辺小学校区の民設の学童保育所開設に対して財政支援を行うとともに、井田川小学校区に第二学童保育所を建設し、市内11小学校区のうち9小学校区に10ヶ所の学童保育所が整備されました。（昼生小学校区は設置済）	4,738	健康福祉部 子ども家庭室
	□ 放課後子ども教室推進事業に取り組み、新たに5小学校区（神辺、亀山南、亀山西、井田川、白川）に拠点を設置しました。（10小学校区で設置済）	3,923 (188)	教育委員会事務局 生涯学習室

教育のカタチ

施策	◆「亀山少人数学級」実現へ。市単独予算による専科教員・講師等を増員配置します。
----	---

■取組結果（平成 24 年度分は、実績見込みを含みます。）

取組結果 ※()は 中間時	取組内容	関連事業費 [万円] ※平成 21～23 年 度の決算額。また、 ()内は平成 24 年度の予算額	担当部 担当室
5	<p>□少人数教育を推進するため、市単独での教員配置を行いました。 (教員配置数) 平成 21 年度:4 人、平成 22 年度:7 人、 平成 23 年度:10 人、平成 24 年度:10 人</p>	6,334 (3,426)	教育委員会事務局 学校教育室
(5)	<p>□「ふるさと先生養成塾」を開講し、教員の指導力向上と人材確保に努めました。 (開講数) 平成 22 年度:8 回、平成 23 年度:7 回、 平成 24 年度:6 回</p>		教育委員会事務局 学校教育室

教育のカタチ

施策	◆すべての中学校への学校給食を導入します。さらに、亀山コロッケを定番の献立に加えるとともに、給食食材における地産率 50% (現在 25%) を実現します。
----	--

■取組結果（平成 24 年度分は、実績見込みを含みます。）

取組結果 ※()は 中間時	取組内容	関連事業費 [万円] ※平成 21~23 年 度の決算額。また、 ()内は平成 24 年度の予算額	担当部 担当室
4 (3)	□中部中学校・亀山中学校における学校給食について、デリバリー給食を実施しました。	10,830 (5,618)	教育委員会事務局 学校教育室
	□市内産のお茶、豚肉を使った手作りの「亀山コロッケ」を学校給食のメニューに採用しました。		教育委員会事務局 学校教育室
	□亀山産の食材を多く使用した「かめやまっ子給食」を実施し、地産地消率の向上を図りました。 (平成 21 年度:4 回、平成 22 年度:10 回、平成 23 年度:18 回、平成 24 年度:20 回)		教育委員会事務局 学校教育室
	□学校給食に使用する米を 100%亀山産コシヒカリに変更しました。		教育委員会事務局 学校教育室

教育のカタチ

施策	◆自然科学への探究心を深めるため、「科学の祭典 in 亀山」拡充開催し、企業や理科教員のOBの皆さんによる「スーパー・サイエンス・ティーチャー」制度を創設します。
----	---

■取組結果（平成 24 年度分は、実績見込みを含みます。）

取組結果 ※()は 中間時	取組内容	関連事業費 [万円] ※平成 21～23 年 度の決算額。また、 ()内は平成 24 年度の予算額	担当部 担当室
2 (2)	□「科学の祭典 in 亀山」に対し、継続的な支援を行いました。	15 (7)	教育委員会事務局 教育研究室
	□「スーパー・サイエンス・ティーチャー」制度について、県の「理科支援員」制度を活用して、小学校教員の支援を行いました。 □平成 24 年度から、三重大学を中心とした CST(コア・サイエンス・ティーチャー) 制度に参加し、理科専門教員の育成を支援しました。		教育委員会事務局 教育研究室

教育のカタチ

施策	◆小学校校庭の芝生化(モデル的に1校)、小中学校のサマースクール・特別支援教室への冷房設備 100%完備を実現します。
----	---

■取組結果（平成 24 年度分は、実績見込みを含みます。）

取組結果 ※()は 中間時	取組内容	関連事業費 [万円] ※平成 21~23 年 度の決算額。また、 ()内は平成 24 年度の予算額	担当部 担当室
5 (4)	□砂の飛散防止に効果が高く、温度抑制効果や子どもの屋外活動の促進も期待されるグラウンドの芝生化を亀山南小学校においてモデル的に整備しました。	1,442	教育委員会事務局 教育総務室
	□学習環境の改善を図るため、小・中学校の夏季学習（サマースクール）等に対応した教室及び特別支援教室への空調機整備を完了しました。特に周辺環境が著しく変化した神辺小学校については、全室に空調機の整備を行いました。	5,343 (3,680)	教育委員会事務局 教育総務室

教育のカタチ

施策	◆「亀山っ子」を育む青少年健全育成活動の支援のため、退職された教職員の皆さんの知識・経験が活かせる、新たなしくみをつくります。
----	---

■取組結果（平成 24 年度分は、実績見込みを含みます。）

取組結果 ※()は 中間時	取組内容	関連事業費 [万円] ※平成 21～23 年 度の決算額。また、 ()内は平成 24 年度の予算額	担当部 担当室
2 (2)	□亀山っ子市民宣言の具現化に向けた校區別体験交流活動事業での体験活動や、放課後子ども教室推進事業でのコーディネーターなどにおいて、退職教職員の活用を図りました。	170	教育委員会事務局 生涯学習室

元気のカタチ

施策	<p>産業・雇用、次なる一手を！ 関宿への観光入り込み数 20 万人の突破、若者・女性・団塊世代の起業化を支援します。</p> <p>観光を亀山市の重要産業の一つと位置付け、強力に推進します。その観光・交流の核となる関宿の魅力を高めるため、「20 万人突破戦略」と「関ロッジ再生構想」を策定します。一方で、それを担うチャレンジングな人材を育てることが不可欠です。観光分野で新しく起業しようとの志を持つ若者・女性・団塊世代を対象とした、開業資金等の応援制度を創設し、元気を生み出します。</p>
----	--

■取組結果（平成 24 年度分は、実績見込みを含みます。）

取組結果 ※()は 中間時	取組内容	関連事業費 [万円] ※平成 21~23 年 度の決算額。また、 ()内は平成 24 年度の予算額	担当部 担当室
3 (2)	<ul style="list-style-type: none"> □関宿にぎわいづくり補助金制度を創設し、活動に対する補助を行いました。 □関宿足湯交流施設「小萬の湯」を整備するとともに、関宿観光駐車場の舗装整備工事を行いました。 □専門家を招き、関宿・周辺にぎわいづくり推進連絡会議を開催し、新たなにぎわいづくりについて研究を行いました。 	7,636 (225)	文化部 観光振興室
	<ul style="list-style-type: none"> □まちづくり観光の推進のため、観光協会にてコーディネーターを養成するとともに、観光協会と連携した体験プログラム・モデルツアーを開催しました。 □シティプロモーションの取り組みとして WEB 動画の制作・配信及び主要駅でのデジタルサイネージによる PR を行いました。 	2,605 (2,577)	文化部 観光振興室
	<ul style="list-style-type: none"> □民間活力を活かした新たな経営形態を確立するため、関ロッジへの指定管理者制度の導入を進めました。 		関ロッジ
	<ul style="list-style-type: none"> □関ロッジの利用者の安心・安全の確保やサービス向上を図るため、耐震補強及び施設改修に着手しました。 	(17,434)	関ロッジ
	<ul style="list-style-type: none"> □国・県などの開業支援制度について調査・研究するとともに、市としての支援策の検討を進めました。 		環境・産業部 商工業振興室

元気のかたち

施策	◆「有機農法・堆肥化センター構想・担い手の育成」などにより、農業を再生します。また、坂本棚田を減反の対象からはずし、耕作放棄地を市民農園として活かします。
----	---

■取組結果（平成 24 年度分は、実績見込みを含みます。）

取組結果 ※()は 中間時	取組内容	関連事業費 [万円] ※平成 21～23 年 度の決算額。また、 ()内は平成 24 年度の予算額	担当部 担当室
3 (2)	<ul style="list-style-type: none"> □ 就農支援モデル事業において、新たに就農を目指す者や農業の担い手に対する支援制度を創設しました。 □ 農業者育成支援事業により、新たに就農を目指す者や農業の担い手に対し、支援を行いました。 	(500)	環境・産業部 農政室
	<ul style="list-style-type: none"> □ 棚田の維持・保全のため、耕作放棄地発生防止を目的に中山間地域等直接支払事業を利用し支援を行いました。 	1,220 (436)	環境・産業部 農政室

元気のかたち

施策	◆農林特産品である亀山茶・じねんじょ・鈴鹿山麓牛などの市場競争力の向上と、新たな亀山ブランドをつくるための応援制度をつくります。
----	--

■取組結果（平成 24 年度分は、実績見込みを含みます。）

取組 結果 ※()は 中間時	取組内容	関連事業費 [万円] ※平成 21～23 年 度の決算額。また、 ()内は平成 24 年度の予算額	担当部 担当室
4	□就農支援モデル事業(平成 24 年度からは地域特産品発掘等事業)において、地域特産品の発掘・研究等に支援を行いました。	864 (300)	環境・産業部 農政室
(4)	□亀山茶ブランド化推進協議会において、亀山茶ペットボトルの作成やT-1グランプリの開催、給茶機の設置などを行い、亀山茶の普及促進に取り組みました。		環境・産業部 農政室

元気のかたち

施策	◆今後の企業誘致、市内に立地いただく事業所の社会貢献活動(地元雇用を含む)に対する、日本初の「CSR(企業の社会貢献活動)優遇制度」を検討します。
----	---

■取組結果（平成24年度分は、実績見込みを含みます。）

取組結果 ※()は 中間時	取組内容	関連事業費 [万円] ※平成21~23年 度の決算額。また、 ()内は平成24 年度の予算額	担当部 担当室
2 (1)	□他市で実施しているCSR優遇制度などについて調査・研究を行うとともに、本市としての制度創設に向けた検討を進めました。		環境・産業部 商工業振興室

元気のかたち

施策	◆活力ある長寿社会をめざし、「シルバー人材センター」の活動を後方支援します。
----	--

■取組結果（平成24年度分は、実績見込みを含みます。）

取組結果 ※()は 中間時	取組内容	関連事業費 [万円] ※平成21～23年 度の決算額。また、 ()内は平成24 年度の予算額	担当部 担当室
4 (4)	□シルバー人材センターの運営に対し、継続して財政的な支援を行いました。	3,390 (1,130)	健康福祉部 高齢障がい支援室

元気のかたち

施策	◆東の玄関口である「井田川駅前の再生」を、市民の皆さんのご意見を踏まえ実現します。
----	---

■取組結果（平成 24 年度分は、実績見込みを含みます。）

取組結果 ※()は 中間時	取組内容	関連事業費 [万円] ※平成 21～23 年 度の決算額。また、 ()内は平成 24 年度の予算額	担当部 担当室
5 (3)	□井田川駅前の再生に向け、地域住民とのワークショップによる基本構想を基に、駅前ロータリーや待合室、駐輪場等の整備を行いました。	15,556	建設部 まちづくり計画室
	□井田川駅前に路線バス（亀山みずほ台線）の乗り入れを行いました。		環境・産業部 商工業振興室

元気のかたち

施策	◆「歩いて楽しい中心市街地」への都市計画の転換と、積年の課題である市南東部の将来構想をつくります。
----	---

■取組結果（平成 24 年度分は、実績見込みを含みます。）

取組 結果 ※()は 中間時	取組内容	関連事業費 [万円] ※平成 21～23 年 度の決算額。また、 ()内は平成 24 年度の予算額	担当部 担当室
2	□「亀山市都市マスタープラン」を策定し、市街地整備の方針を示しました。	1,032	企画部 企画政策室
(2)	□亀山市交通バリアフリー構想を策定し、歩道等のバリアフリー化を実施しました。		企画部 企画政策室

元気のかたち

施策	◆国道/1号線関バイパス・25号線・306号線ならびに県道/亀山関線・駅前高塚線や鈴鹿亀山道路などの整備を、国・県に強く働きかけます。
----	---

■取組結果（平成24年度分は、実績見込みを含みます。）

取組結果 ※()は 中間時	取組内容	関連事業費 [万円] ※平成21~23年 度の決算額。また、 ()内は平成24 年度の予算額	担当部 担当室
4 (4)	□各整備促進同盟会等を通して、国・県へ整備促進の要望活動を実施しました。		企画部 企画政策室

元気のかたち

施策	◆「リニア・JR関西本線複線電化促進市民会議」のあり方を検証し、より効果的な新・鉄道政策として見直すとともに、コミュニティバスと連動した関駅・下庄駅・加太駅の利便性を高めます。
----	--

■取組結果（平成24年度分は、実績見込みを含みます。）

取組結果 ※()は 中間時	取組内容	関連事業費 [万円] ※平成21～23年 度の決算額。また、 ()内は平成24 年度の予算額	担当部 担当室
2 (2)	□リニア中央新幹線・JR複線電化推進亀山市民会議において、国や関係機関に対するリニア中央新幹線の実現や市内への停車駅設置、JR関西本線・紀勢本線の複線電化実現に向けた取り組みを行いました。	366 (120)	企画部 企画政策室
	□新地域生活交通再編方針に沿って、関駅・下庄駅・加太駅に経由するコミュニティバスの運行を継続しました。 □鉄道、バス、タクシーなど、多様な交通資源が連携したより効率的・効果的な交通体系づくりを目指す、総合的な地域公共交通計画の策定を進めました。	34,250 (11,285)	環境・産業部 商工業振興室
	□リニア中央新幹線停車駅周辺の都市整備に必要な経費として、20億円を目標に基金の積立を行いました。	20,050 (5,000)	企画部 企画政策室

市民のかたち

施策	<p>キラリ輝く人と街へ！</p> <p>「亀山市民大学・キラリ」の開校、市民税の1%を市民活動の支援のために使います。自治と絆づくりを重要視します。また、現在のかめやま環境市民大学を進化させ、市民の皆さんの生涯学習拠点として、環境・文化・健康に関する3学科をもつ「亀山市民大学・キラリ(仮称)」を開校します。一方、市民活動やボランティア活動などを後押しするために、個人市民税の1%を納税者が選択する市民団体などに助成できる、市民活動1%支援条例を制定します。</p>
----	---

■取組結果（平成24年度分は、実績見込みを含みます。）

取組結果 ※()は 中間時	取組内容	関連事業費 [万円] ※平成21～23年 度の決算額。また、 ()内は平成24 年度の予算額	担当部 担当室
3 (2)	□「かめやま環境市民大学・大学院」を開講しました。 また、平成23年6月から環境・文化・健康をテーマとした「亀山市民大学・キラリ」を開講しました。		環境・産業部 環境保全対策室
	□環境啓発の一環として環境講演会を開催しました。		環境・産業部 環境保全対策室
	□市民税の1%を活用した市民活動への支援制度の検討のため、先進事例の調査・研究を行いました。 □市民税1%制度の考え方を活かしながら、本市に合った市民活動応援制度の構築に向けて、検討を進めました。	30 (58)	市民部 市民相談協働室

市民のかたち

施策	◆市内 25 の地区コミュニティを単位に予算配分し、その地域の判断と責任で課題解決をはかる「地域予算制度」を創設します。
----	--

■取組結果（平成 24 年度分は、実績見込みを含みます。）

取組結果 ※()は 中間時	取組内容	関連事業費 [万円] ※平成 21~23 年 度の決算額。また、 ()内は平成 24 年度の予算額	担当部 担当室
3 (2)	□地区コミュニティ単位による、地域づくりに対し支援を行いました。	626 (450)	市民部 市民相談協働室
	□自治会連合会や地区コミュニティ連絡協議会での研修会などにおいて、地域課題の解決に向けた側面的支援を行いました。	5 (10)	市民部 市民相談協働室
	□平成 24 年度から地域コミュニティの新たなしくみづくりを促進するため、川崎地区・昼生地区をモデル地区として選定し、地域自治組織設立促進補助金を交付するなど、側面的な支援を行いました。	(60)	市民部 市民相談協働室

市民のかたち

施策	◆市内 11 の小学校区を単位に、民と民の協働事業を支援する「パートナーシップ制度」を創設します。
----	---

■取組結果（平成 24 年度分は、実績見込みを含みます。）

取組結果 ※()は 中間時	取組内容	関連事業費 [万円] ※平成 21～23 年 度の決算額。また、 ()内は平成 24 年度の予算額	担当部 担当室
1 (1)	□市民活動団体の連絡・調整を行うとともに、県の「美し国おこし・三重」事業の座談会の場の提供を行うなど、ネットワークの構築を図りました。	107	市民部 市民相談協働室

市民のかたち

施策	◆「市民協働センター・みらい」へ専門コーディネーターを配置し、市民活動・ボランティア活動・NPO活動などの育成と支援機能を充実します。
----	---

■取組結果（平成24年度分は、実績見込みを含みます。）

取組結果 ※()は 中間時	取組内容	関連事業費 [万円] ※平成21～23年 度の決算額。また、 ()内は平成24 年度の予算額	担当部 担当室
5	□市民活動専門のコーディネーターを配置し、市民協働センターで「市民活動なんでも相談所」を開設するなど、市民活動に関する相談に応じる体制を整えました。	20 (12)	市民部 市民相談協働室
(5)	□協働事業提案制度に加え、協働事業推進補助金についても、公開プレゼンテーションを実施し、選定の透明性の確保や団体のスキルアップに努めました。		市民部 市民相談協働室

市民のかたち

施策	◆川崎・神辺・関南部地区に、新しいタイプのコミュニティセンターを整備します。また、モデル的に各種証明書の発行などのサービスが提供できる体制をつくりま す。
----	--

■取組結果（平成 24 年度分は、実績見込みを含みます。）

取組 結果 ※()は 中間時	取組内容	関連事業費 [万円] ※平成 21～23 年 度の決算額。また、 ()内は平成 24 年度の予算額	担当部 担当室
3	□川崎コミュニティにおいて、ワークショップの開催 や地域との協議を通じて、地域コミュニティ活動の 拠点となる、多機能型のコミュニティセンターを建 設しました。	13,016	市民部 市民相談協働室
(2)	□神辺地区コミュニティにおいて、ワークショップの 開催や地域との協議を通じて、地域特性や活動状況 に合ったコミュニティセンターの建設に向けた計 画づくりを進めました。	(1,256)	市民部 市民相談協働室

市民のカタチ

施策	◆男女共同参画をかけ声だけに終わらせず、現在 20 数%である審議会等への女性登用率を 40%まで高めます。
----	--

■取組結果（平成 24 年度分は、実績見込みを含みます。）

取組結果 ※()は 中間時	取組内容	関連事業費 [万円] ※平成 21~23 年 度の決算額。また、 ()内は平成 24 年度の予算額	担当部 担当室
3 (3)	<p>□審議会などへの女性委員の登用率向上のため、現状の把握を行うとともに、達成のための要因などについて調査を行いました。また、各種審議会等の所管部署と登用率向上に向けた協議を進めました。</p> <p>(各種審議会等への女性登用率[各年度 4 / 1 現在]) 平成 21 年度:31.3%、平成 22 年度:35.7%、 平成 23 年度:34.5%、平成 24 年度:35.9%</p>		文化部 共生社会推進室

市民のかたち

施策	◆地域のタウン誌などの育成支援、地域FM局の設置可能性を検討します。
----	------------------------------------

■取組結果（平成24年度分は、実績見込みを含みます。）

取組結果 ※()は 中間時	取組内容	関連事業費 [万円] ※平成21~23年 度の決算額。また、 ()内は平成24 年度の予算額	担当部 担当室
1 (1)	□地域FM局の設置について、近隣の鈴鹿FM局の現状を情報収集するとともに、調査・検討を行いました。		企画部 広報秘書室
	□災害発生時における迅速な情報収集及び市民に対する迅速な情報提供に必要な情報伝達として、臨時FMの活用も含めた検討を進めました。		危機管理局 危機管理室

市民のかたち

施策	◆公園・街路樹等の清掃や管理などに対する、地域の皆さんによる「里親制度の条例」を制定します。
----	--

■取組結果（平成24年度分は、実績見込みを含みます。）

取組結果 ※()は 中間時	取組内容	関連事業費 [万円] ※平成21～23年 度の決算額。また、 ()内は平成24 年度の予算額	担当部 担当室
3 (3)	□公園・緑地における環境美化活動の拡大に取り組みました。(12団体が実施中)	170 (60)	建設部 まちづくり計画室
	□亀山市内の市道において草刈活動を行う自治会に対し、支援を行いました。	733 (270)	建設部 維持修繕室
	□市道の清掃や除草、植栽の管理など、里親による環境美化ボランティア活動を支援するため、「亀山市道路環境美化ボランティア推進事業実施要綱」を定めました。	(20)	建設部 維持修繕室

市民のかたち

施策	◆スポーツ・レクリエーション指導者の育成、市内2ヶ所の総合型スポーツクラブの設置、関地区運動会の継続開催を支援します。
----	---

■取組結果（平成24年度分は、実績見込みを含みます。）

取組結果 ※()は 中間時	取組内容	関連事業費 [万円] ※平成21~23年 度の決算額。また、 ()内は平成24 年度の予算額	担当部 担当室
3 (2)	□スポーツ推進委員(旧体育指導委員)を中心とした指導者の育成を行いました。		文化部 文化スポーツ室
	□関地区総合型スポーツクラブ(わくわくらぶ)の活動を支援しました。	423 (500)	文化部 文化スポーツ室
	□平成24年度から市内で2つ目の「亀山市総合型地域スポーツクラブ設立準備委員会」を立ち上げ、その活動を支援しました。		

行財政改革

施策	◆財政情報の共有を進め、病院事業や関ロτζ事業なども含む連結バランスシート、中長期財政計画を作成し公表するなど、「公会計改革」をはじめます。
----	--

■取組結果（平成 24 年度分は、実績見込みを含みます。）

取組結果 ※()は 中間時	取組内容	関連事業費 [万円] ※平成 21~23 年 度の決算額。また、 ()内は平成 24 年度の予算額	担当部 担当室
5	□医療センターや関ロτζなどの公営企業会計なども含めた、連結財務書類 4 表を作成し、公表しました。		総務部 財務室
(5)	□5 年間の中期財政見通し（平成 22~26 年度）を作成し、公表しました。また、第 1 次総合計画後期基本計画策定に伴い、新たな中期財政見通し（平成 24~28 年度）を公表しました。		総務部 財務室

行財政改革

施策	◆単年度での予算の使いきりをなくし、次年度の予算編成へ反映させるしくみを導入する一方、既存の施設・財産の管理のあり方を見直し利活用します。
----	---

■取組結果（平成 24 年度分は、実績見込みを含みます。）

取組 結果 ※()は 中間時	取組内容	関連事業費 [万円] ※平成 21~23 年 度の決算額。また、 ()内は平成 24 年度の予算額	担当部 担当室
3	□目的を達成した事業について、速やかに補正を行う など、適正な予算執行に努めました。		総務部 財務室
(3)	□普通財産の適正な処分を進めました。	3,635 (10) ※歳入	総務部 財務室

行財政改革

施策	◆市民参加による「事業仕分け制度」をバージョンアップし、支出の無駄をなくすとともに、市の議決機関である市議会でのオープンな論議を重視します。
----	--

■取組結果（平成 24 年度分は、実績見込みを含みます。）

取組 結果 ※()は 中間時	取組内容	関連事業費 [万円] ※平成 21~23 年 度の決算額。また、 ()内は平成 24 年度の予算額	担当部 担当室
5	□対象に主要事業を加えるなど、事業仕分けの対象を拡大しました。また、1 事業あたりの時間延長や、統一意見を取りまとめるなど、より効果的な事業仕分けを実施しました。	129	企画部 行政改革室
(5)	□「行政経営方針(行政経営の重点方針)」や「主要施策の成果報告書」など、市議会への審議資料の拡充を図りました。		

行財政改革

施策	◆財源調達のリスク分散、市政参画意識の向上の観点から、「ミニ市場公募債」を発行します。
----	---

■取組結果（平成 24 年度分は、実績見込みを含みます。）

取組結果 ※()は 中間時	取組内容	関連事業費 [万円] ※平成 21~23 年 度の決算額。また、 ()内は平成 24 年度の予算額	担当部 担当室
2 (2)	□市民参画意識の向上の観点から、「ミニ市場公募債」の発行についての検討を「行財政改革大綱」に位置付けるとともに、金融機関から情報収集を行いました。		総務部 財務室

財 源

施策

◆これらにより、4年間で15億円以上の財源を新しく生み出し、『新生・亀山モデル』の新たな事業を推進してゆきます。

■財源確保のために取り組んだ施策

□大型事業の見直し

- ・自然の森公園の計画白紙(約13億円の削減)
- ・市道と賀白川線橋梁の規模縮小(約12億円の削減)
- ・市庁舎建設の凍結

□行政財産の貸付制度の新設

- ・一般競争入札による自動販売機の貸し付け(841万円の増収)平成22年度

□その他

- ・入札・契約制度改革プロジェクトチームの設置
- ・亀山市立医療センター改革プランの策定
- ・ごみ溶融処理施設の長寿命化の実施
- ・橋梁の長寿命化計画の策定など、アセットマネジメントの推進
- ・市税等のコンビニ収納の実施

